

砕石跡地の原形復旧における発生土利用に掛かる泥土処理施設現場見学会

首都圏においては建設発生土ならびに建設汚泥が大量に発生いたしますが、その処分先が不足している現状にあります。このような背景において弊社会員である芳村石産株式会社は、軟弱土砂を再資源化した改良土ならびに建設汚泥を再資源化した処理土を埋立材料として活用するための事業を開始することとなりました。具体的には、これまで弊社会員の中間処理企業が導入している泥土処理装置ならびに流動化処理装置を合わせて導入致しました。

そこで、これらの泥土処理施設を通して泥土再資源化技術を実際に見ていただくことで、弊社が推奨している処理技術の優位性を感じ取っていただきたく、同社のご協力を賜りまして高含水泥土処理の見学会を開催いたしましたところ、多数の企業にご参加いただき、高含水状態の土砂が 30 秒程度の短時間で粒状固化処理されていく状況に驚いておりました。

また、芳村石産様の会議室をお借りいたしまして、「建設汚泥の再資源化」ならびに「高含水泥土の安定処理と含水比調整」について、事務局よりレクチャーいたしました。

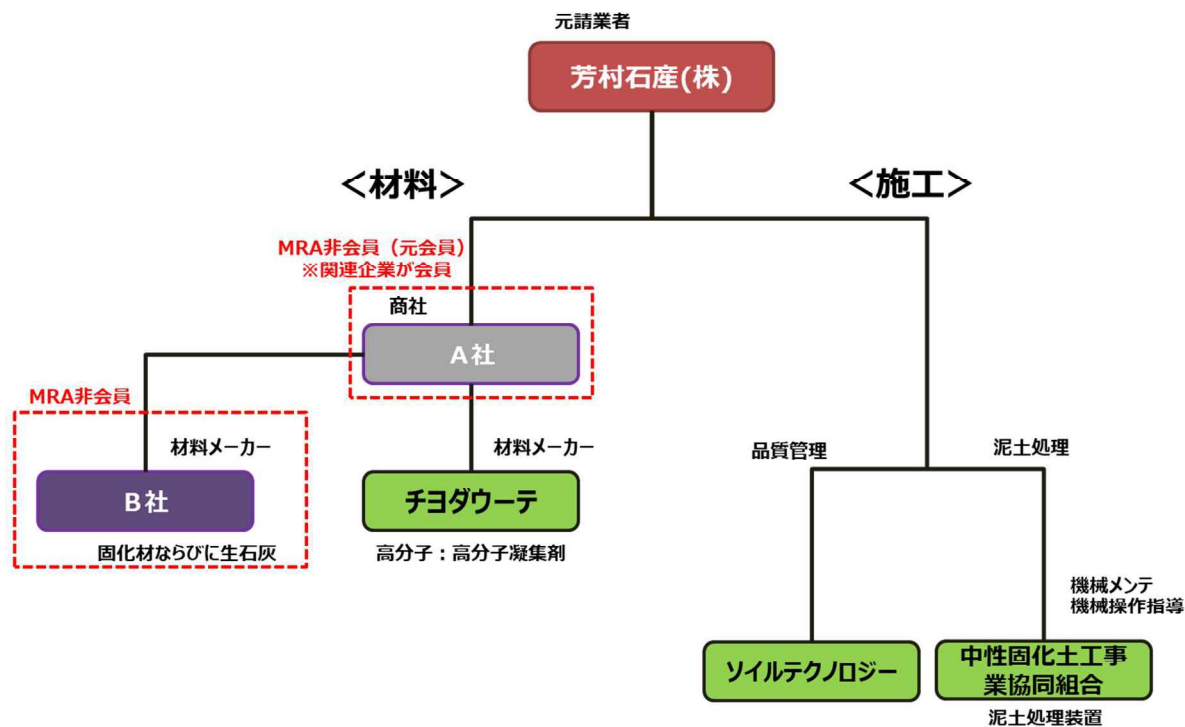
なお、泥土処理において重要なことは、均一な品質を確保する混合攪拌技術と要求品質に応じた固化材の選定であり、弊社では、会員相互のアライアンス構築により、数々の泥土処理を実現しています。

<開催日時> 2025 年 4 月 17 日 13:30～16:00

<開催場所> 芳村石産株式会社 美山事務所 東京都八王子美山町 388



本事業におけるアライアンス構築について



見学会の様子①



見学会の様子②



泥土処理に関するレクチャー